

ゲリラ豪雨に備え 「小河川」・「水路」の 管理にご協力ください

近年、狭い地域に短い時間で「大雨」の降る現象が各地で見られます。

いつもは水量の少ない「小河川」や「用水路」でも、思いもよらない状況になることがありますので、ご自宅の周辺を点検し、維持管理にご協力ください。

○【田や畑の土手草刈りを行うとき】

⇒ 刈った草が水路に流れ込まないように気をつけましょう。

○【強風を伴って雨が降ることがあります】

⇒ 周辺の物やビニールなどが飛ばされないように気をつけましょう。

○【物が詰まっていますか】

⇒ 用水路やマスの中のゴミなどを取り除いておきましょう

問 建設課 都市計画管理係 ☎62-9216



毎年6月は 「土砂災害防止月間」です

一瞬にして尊い命や、大切な財産を奪う「土石流」・「地すべり」・「がけ崩れ」などの「土砂災害」のほとんどは、長雨や大雨が引き金となって発生しています。

「土砂災害」に備え、家のまわりの危険個所を確認し、普段から自宅の裏山を見たり、避難場所や避難路を家族と話し合っておくことが大切です。

大雨注意報や大雨警報など、テレビ、ラジオ、防災無線などの防災情報や、気象情報に注意しましょう。

○【急に川の水が真っ黒に濁った】

○【山鳴りがする】

○【裏山からパラパラと小石が落ちてくる】

このように、いつもと違う状況を発見したり危ないと感じた時は、ためらわずに避難しましょう。

また、そのような前触れ情報や災害情報は役場に連絡をお願いします。

※期間中は役場1階ロビーにて、土砂災害に関するパネル展示を開催しています。ぜひお立ち寄りください。

問 建設課 建設係 ☎62-9212



写真提供：財団法人消防科学総合センター

姉妹町 西伊豆だより

西伊豆の高原リゾート

—西天城高原^{まきば}「牧場の家」営業再開—

平成22年7月から約1年半休業していた宇久須地区の林産物等販売施設「牧場の家」が4月26日、営業を再開しました。

この施設は伊豆市との境界に広がる標高約750メートルの西天城高原の一角に位置し、レストランや売店、宿泊施設を備えています。現地では4月下旬から5月上旬にかけて付近に自生するマメザクラが見頃を迎え、県内外の観光客でにぎわいました。当面は、レストランの営業を中心に行い、夏の観光シーズンに向けて宿泊用コテージの再開準備を進めており、山の観光拠点としての発展に大きな期待を寄せています。

これからの季節、西伊豆の青い海だけではなく、さわやかな高原の緑も楽しんでいただけることと思います。「本当に、この近くに高原があるのだろうか・・・?」と思いつつ、海岸線から山道を進むのも新たな西伊豆町を知っていただくきっかけになるかもしれません。西天城高原から眺めることができる駿河湾も、皆さんをお待ちしています。



▲夏場はさわやかな空気に包まれ、暑さを忘れてしまいます。